

# ナショナルトレーニングセンターの拡充整備の状況について

トップアスリートが、同一の活動拠点で集中的・継続的にトレーニング・強化活動を行うため、主にパラリンピック競技の使用を想定した拡充棟を整備し、オリンピック競技とパラリンピック競技の更なる共同利用化を図る。

## 拡充棟施設概要

地上6階、地下1階、  
建物高さ 約30m、延床面積 約3万㎡

- トレーニング場（オリンピック競技・パラリンピック競技共同利用）  
アーチェリー、水泳（競泳）、卓球、射撃、フェンシング、共用体育館4面（車椅子バスケ、シッティングバレー、ウィルチエアラグビー等）
- 宿泊施設(142名収容)  
シングル、コネク（介護者室）、ツイン、和室
- 食堂 ● 研修室・会議室 ● 見学コース 等

## 建設工事概要

設計者：松田平田設計・教育施設研究所設計共同体  
施工者：株式会社フジタ  
完成時期：2019年6月末竣工予定  
建設工事費：約200億円

## ユニバーサルデザインについて

- バリアフリー法や東京都「福祉のまちづくり条例」に適合
- 「Tokyo2020アクセシビリティ・ガイドライン（ハード編）」  
（平成28年1月国際パラリンピック委員会承認）に準拠

## 既存施設との 位置関係



## 完成イメージ図



# ナショナルトレーニングセンターの拡充整備の状況について

## 整備工事の状況



平成30年10月16日撮影